

9月村議会定例会

決算認定など19議案を審議・可決

9月7日・8日の2日間、9月村議会定例会が開催されました。議会では、平成22年度一般会計をはじめ、7つの特別会計の決算認定を含む19議案が審議され、いずれの議案も原案のとおり認定可決されました。

決算認定

◆平成22年度東秩父村一般会計ほか、国民健康保険、老人保健、介護保険、合併処理浄化槽設置管理事業、後期高齢者医療、簡易水道事業、村営バス事業の7つの特別会計の歳入歳出決算が認定されました。

補正予算

◆平成23年度一般会計および国民健康保険、介護保険、簡易水道の各特別会計の補正予算が可決されました。

一般会計では、歳入において普通交付税の交付額と平成22年度からの繰越金額が確定したことで、歳出においては、皆谷児童館屋根改修工事や村道2416号線法面整備工事などを盛り込み、2億4447万8千円を増額しました。

各特別会計も平成22年度からの繰越金が確定したための補正

条例改正等

措置で、国保で2000万円、介護で1376万5千円、簡易水道で45万6千円を増額しました。

◆専決処分承認を定めることについて

(内容) 「現下の厳しい経済状況及び雇用情勢に対応して税制の整備を図るための地方税法等の一部を改正する法律」が平成23年6月30日に公布されたことにより、東秩父村税条例の一部を改正するものです。

◆東秩父村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 (内容) 人事院規則の一部が改正されたことに伴い、時間外勤務手当の算定の対象規定を整備するものです。

◆比企土地開発公社の解散について (内容) 所期の目的を達成したことにより、公有地の拡大の推

進に関する法律第22条第1項の規定に基づき、比企土地開発公社を解散するものです。

◆埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少、同組合の規約の変更及び財産処分について

(内容) 埼玉県市町村総合事務組合から鳩ヶ谷市を脱退させること及び同組合の規約を変更し、並びに同組合の財産は、鳩ヶ谷市の脱退にかかわらず、同組合に帰属させるものです。

◆東秩父村道路線の認定について

(内容) 道路法第8条第2項に基づき、道路台帳に未登録であった2416号線を村道として管理するものです。

◆工事請負契約の変更契約の締結について

(内容) 東小学校校舎内装木質化工事の請負契約の代金を変更するものです。

人事案件

◆東秩父村教育委員会委員の任命について

(内容) 委員の眞下均氏(大内沢)が平成23年9月30日をもって任期満了となるので、新たに高田長子氏(坂本)を任命するものです。

一般質問

足立理助議員

質問 東日本大震災の対応について

(内容) 東日本大震災のような国難とも言える災害に対して、村や社会福祉協議会では「十分に意を尽くした対応がなされたのか」お尋ねします。

答弁 避難者の方の受入は、社会福祉協議会と連携し、東秩父村ふるさと館(旧大内沢分校)と村営住宅坂本団地の空き室2世帯分を受入施設として準備し、村ホームページにより広く情報提供を行いました。

物資の支援については、ベクトポトルの水2400本を福島県相馬市へ提供し、また、義援金による支援を呼びかけ、役場および保健センターに募金箱を設置するとともに、社会福祉協議会の窓口においても募金をお受けしました。8月31日現在で、

100万967円の義援金をお預かりし、日本赤十字社へ送金しました。

質問 村の保険状況について

(内容) 現在、東秩父村は、65歳以上の高齢者世帯が全世帯の20%以上を占め、高齢化率が30・14%と極めて高い状況です。このような現状から、医療保険

とりわけ国民健康保険に加入している被保険者は、健康保険の適用を受けない人や自営業者が加入していますが、最近では高齢化の進展により年金受給者などの無職者が多く占めていると伺っています。

①東秩父村では、被保険者に占める年金受給者の割合はどのくらいですか。また、無年金者が何名くらいいますか。

答弁 国民健康保険の被保険者1073人のうち、年金の受給権が発生する60歳以上の方が571人(53・2%)おります。また、8人の方が無年金者と思われま

②後期高齢者医療保険料、介護保険料、国民健康保険税の収納状況と滞納金額はどのくらいですか。

答弁 平成22年度分の収納状況について、後期高齢者医療保険料の収納額は、特別徴収が2012万9650円(550人)、